ケアマンションはなぐの通信

Vol.12

はなざの☆にゅーす



日頃よりケアマンションはなぞのの運営にご理解とご協力を賜っております地域の皆様、関係事業所の皆様、 そしてご家族の皆様には、心より感謝申し上げます。皆様の温かいご支援が、ご入居者の安心と笑顔につながっておりますことを深く御礼申し上げます。

当施設ではご高齢の方々が多くご入居されておりますが、皆様お元気で、自立した生活を送られている姿に、 私たちも日々励まされております。

ちなみに「高齢者」という言葉は、昭和の時代には60歳以上を指していたそうですが、今や70代でも「まだ若い」と言われる時代となりました。ある調査によれば、80歳を超えても「自分は若い」と感じている方が半数以上とのこと。年齢は単なる数字であり、心の持ちようが若さを保つ秘訣なのかもしれません。

年齢を重ねてもなお、自らの生活を大切にし、日々を前向きに過ごされる皆様の姿に、私たち職員は深い感銘を受けております。お一人おひとりが「自分らしく」暮らすことの尊さを、改めて教えていただいているように感じます。

これからも皆様が安心して快適にお過ごしいただけるよう、職員一同、より一層の支援と環境づくりに努めてまいります。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

令和7年10月 施設長 相良真